㊙ 基幹統計調査
総務省統計局

個人企業経済調査
構造調査票

21

この調査は，統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので，ありのままを記入してください。

調査員記入欄										
市区町村コード										
抽出区分		調査区番号				事業所番号				

〈記入上の注意〉

○この調査票は，機械で直接読み取りますので，記入は**シャープペンシル**又は**黒の鉛筆**(B又はHB)を使用してください。

○記入欄が◯の場合は，あてはまる◯に◯を記入してください。

○記入欄が数字の場合は，右の記入例のように内に１文字ずつ，右づめで記入してください。

○書き間違えた場合は，消しゴムできれいに消し，書き直してください。

○ 平成　年12月末日現在で記入してください。

○「昨年１年間」とは、平成　年１月から12月までの１年間をいいます。

〈数字の記入例〉

縦線１本　すきまを開ける　上につきぬける　角をつける　閉じる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

はねない

この調査票は　機械にかけますので　汚したり　折ったり　丸めたりしないでください

1　開設時期

(1)　この場所で事業を始めた時期

- ◯ 昭和29年以前
- ◯ 昭和30～39年
- ◯ 昭和40～49年
- ◯ 昭和50～59年
- ◯ 昭和60～平成元年
- ◯ 平成　　年

平成の場合は　年を右づめで記入してください

(2)　現在の事業を始めた時期

- ◯ 昭和29年以前
- ◯ 昭和30～39年
- ◯ 昭和40～49年
- ◯ 昭和50～59年
- ◯ 昭和60～平成元年
- ◯ 平成　　年

2　営業(操業)日数及び時間

・昨年１年間について記入してください

(1)　１年間の営業(操業)日数

　　日

(2)　１日の平均営業(操業)時間

　　時間

日数　時間を　右づめで記入してください

3　営業用土地・建物の所有形態

・営業用に使用している土地・建物について記入してください

(1)　土地について

◯ 自己所有　◯ 借　用

(2)　建物について

◯ 自己所有　◯ 借　用

4　チェーン組織への加盟の有無

・チェーン組織とは　**フランチャイズチェーン**及び**ボランタリーチェーン**　をいいます

◯ 加盟している　◯ 加盟していない

→ チェーン組織への加盟の予定　◯ ある　◯ ない

5　納税申告の形態

・今年申告した形態を記入してください

◯ 青色申告　◯ 白色申告

SAMPLE

第２面以降も記入してください

○ 金額欄は　千円未満を切り捨て　**千円単位**　で記入してください

6　事業主の年齢

□ 30歳未満　□ 40～49歳　□ 60～69歳　□ 80歳以上

□ 30～39歳　□ 50～59歳　□ 70～79歳

7　後継者の有無

□ い　る　□ いない

8　売上金額及び仕入金額

・昨年１年間の　現金取引と掛取引の合計金額(消費税を含む)を記入してください

(1) 売上金額　億　百万　万　千円

(2) 仕入金額　億　百万　万　千円

9　棚卸高

(1) 昨年の12月末日現在の棚卸高　億　百万　万　千円

(2) おととしの12月末日現在の棚卸高　億　百万　万　千円

10　営業経費

・昨年１年間の　営業経費を記入してください
・家計と営業経費が共通の場合は　あん分し　営業用の分のみを記入してください

(1) 営業経費の合計金額　億　百万　万　千円

・常用雇用者(パート・アルバイトを含む)　臨時雇用者の給料賃金を含めた金額を記入してください

・家族従業者　青色事業専従者に支払った給料賃金は含めません

(2) 営業経費のうち　次に掲げる科目

ア　租税公課　億　百万　万　千円

イ　損害保険料　億　百万　万　千円

ウ　減価償却費　億　百万　万　千円

エ　福利厚生費　億　百万　万　千円

オ　給料賃金　億　百万　万　千円

〔家族従業者　青色事業専従者に支払った給料賃金は含めません〕

カ　外注工賃　億　百万　万　千円

キ　利子割引料　億　百万　万　千円

ク　地代家賃　億　百万　万　千円

ケ　賃借料　億　百万　万　千円

〔機械　貸植木などのリース料など〕

SAMPLE

11 設備投資

・耐用年数が１年以上で　取得価額が10万円以上のものについて　その金額を記入してください
・昨年１年間に　現物を取得したものについて記入してください
・分割払による購入であっても　現物を取得した時点で　その総額を記入してください

(1) 建物　建物付属設備　億 百万 万 千円
(2) 車両　機械　工具　器具　備品　億 百万 万 千円
(3) 土地購入　億 百万 万 千円
(4) 土地の整備　億 百万 万 千円

12 従業者数及び給料賃金

・現物支給した商品・製品などは時価で見積もり　給料賃金に含めます

	(1) 従業者数（昨年12月の給料支払日の人数）	(2) 給料賃金（昨年１年間の合計）
○ 家族従業者 ・事業主と生計を共にしている家族で　事業に従事している人 ・給料を支払っていても　事業主と生計を共にしている家族であれば　家族従業者とします	人	
○ 常用雇用者 ・期間を定めずに　若しくは１か月を超える期間を定めて雇用した人　又は　昨年11月と12月に　それぞれ18日以上雇用した人	人	億 百万 万 千円
○ うち　パート・アルバイト	人	億 百万 万 千円
○ 臨時雇用者 ・雇用期間が１か月以内　又は　日々雇用した人	人	億 百万 万 千円

13 従業者の採用・離職状況

・昨年１年間の　常用雇用者の　採用者と離職者の　延べ人数を記入してください

(1) 総採用者数　人
(2) 総離職者数　人

14 パーソナルコンピュータの使用の有無

(1) 事業で　パーソナルコンピュータを使用していますか

○ 使用している
○ 使用していない
　→ ○ 今後利用を考えている　○ 利用する考えはない

(2) インターネットに接続しているパーソナルコンピュータはありますか

○ ある
○ ない
　→ ○ インターネットへの接続を考えている　○ インターネットへの接続は考えていない

SAMPLE

第４面以降も記入してください

15 事業経営上の問題点

・あてはまる問題点すべてに ○ を記入してください
・そのうち大きな問題点一つだけに ○ を記入してください

	あてはまる問題点（複数選択可）	大きな問題点（一つだけ選択）
大手企業　同業者との競争の激化	○	○
需要の停滞（売上の停滞　減少）	○	○
製品　商品ニーズの変化への対応	○	○
建物　設備の狭小　老朽化	○	○
資金繰りの悪化	○	○
従業員の確保難　人材不足	○	○
人件費の増加	○	○
後継者難	○	○
原材料価格　仕入価格の上昇	○	○
販売価格の低下　値引要請	○	○
家賃　地代の上昇	○	○

他に問題点があれば右の枠内に記入してください

16 今後の事業展開

・あてはまる主な項目を一つだけ選び ○ を記入してください

- ○ 事業の拡大　店舗の増設を図りたい
- ○ 事業の共同化　協業化　チェーン組織への加盟を図りたい
- ○ 経営の多角化を図りたい
- ○ 事業の専門化を図りたい
- ○ 現状のままを維持したい
- ○ 事業の規模を縮小したい
- ○ 転業したい
- ○ 休業したい
- ○ 廃業したい
- ○ 特に考えたことはない
- ○ その他
  右の枠内に記入してください

17 法人化の予定

○ ある　○ ない　○ 未定

SAMPLE

18 営業上の資産及び負債

・昨年12月末日現在の　営業上の流動資産（１年以内に入金期限がくるもの）　流動負債（１年以内に支払又は返済期限がくるもの）　及び　長期借入金の保有額を記入してください
・家計上の資産　及び　負債は含めません　家計と営業用が同一の場合は　あん分して記入してください
・固定資産　事業主貸　事業主借　元入金は含めません
・金額がない場合は　右づめで「０」を記入してください

(1) 営業上の資産

	億 百万 万	
ア 現　金	千円	手持ちの現金のほか　当座小切手　郵便為替証書など
イ 預　金	千円	普通預(貯)金　当座預金　郵便振替貯金　１年以内に満期となる定期預(貯)金　積立預(貯)金など
ウ 受取手形	千円	取引先から受け取った　約束手形　為替手形など
エ 売掛金	千円	商品などの販売代金の未収額
オ 前払金	千円	取引先などに対する　手付金の未決済額
カ 貸付金	千円	取引先　雇用者などへの貸付金　立替金など
キ その他	千円	一時的に所有している有価証券など

(2) 営業上の負債

	億 百万 万	
ア 支払手形	千円	約束手形　為替手形の未決済額
イ 買掛金	千円	商品　原材料などの仕入金額の未払額
ウ 短期借入金	千円	返済期限が　今年12月末日までの　借入金の未返済額
エ 長期借入金	千円	返済期限が　来年１月以降の　借入金の未返済額
オ 未払金	千円	外注工賃　設備投資などの未払額
カ 前受金	千円	受注品などに対して受け取った　手付金など
キ その他	千円	前受利子　預り保証金など

SAMPLE

記入漏れがないか　もう一度確認してください。

○ この第５面のみ左のミシン目で切り離し，**構造調査票（第５面）提出用封筒**に入れて封をし，第１面から第４面までの調査票と一緒に，調査員に渡してください。
○ 封をした調査票（第５面）は，そのまま総務省統計局へ送られることになっています。